

行財政改革推進プログラムについて

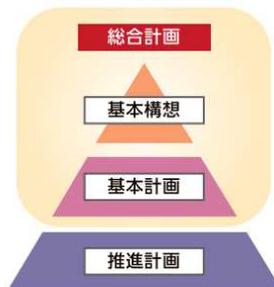
1 第8次旭川市総合計画について

目指す都市像「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～」

(年度)

総合計画の構成・目的・期間

- 総合計画は、「基本構想」と「基本計画」で構成します。
さらに、総合計画に掲げる目標に向けた施策を具体的に推進するための「推進計画」を合わせて策定します。
- 基本構想は、市民や行政などが目指す都市像とその実現に向けた基本的な方向性(基本目標、基本政策の概要等)を共有し、総合的かつ計画的にまちづくりを進めていくための「将来ビジョン」です。
- 基本計画は、基本構想に掲げる目指す都市像や基本目標の実現に向けて、基本政策ごとの取組の方向を体系的に明らかにした「基本政策プラン」です。
- 基本構想及び基本計画は、平成28(2016)年度から令和9(2027)年度までの12年間とし、基本計画は、原則4年ごとに見直すこととしており、令和元(2019)年度に、第1回目の見直しを行いました。
また、推進計画は、4年間の計画とし、毎年度見直します。



平成 28	29	30	令和元	2	3	4	5	6	7	8	9
2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027



第8次旭川市総合計画が掲げる都市像の実現に向けて、行財政改革の取組を着実に進める。

- ・ 持続可能な行財政運営
- ・ 行政サービスの維持
- ・ 時代に即した市役所へ

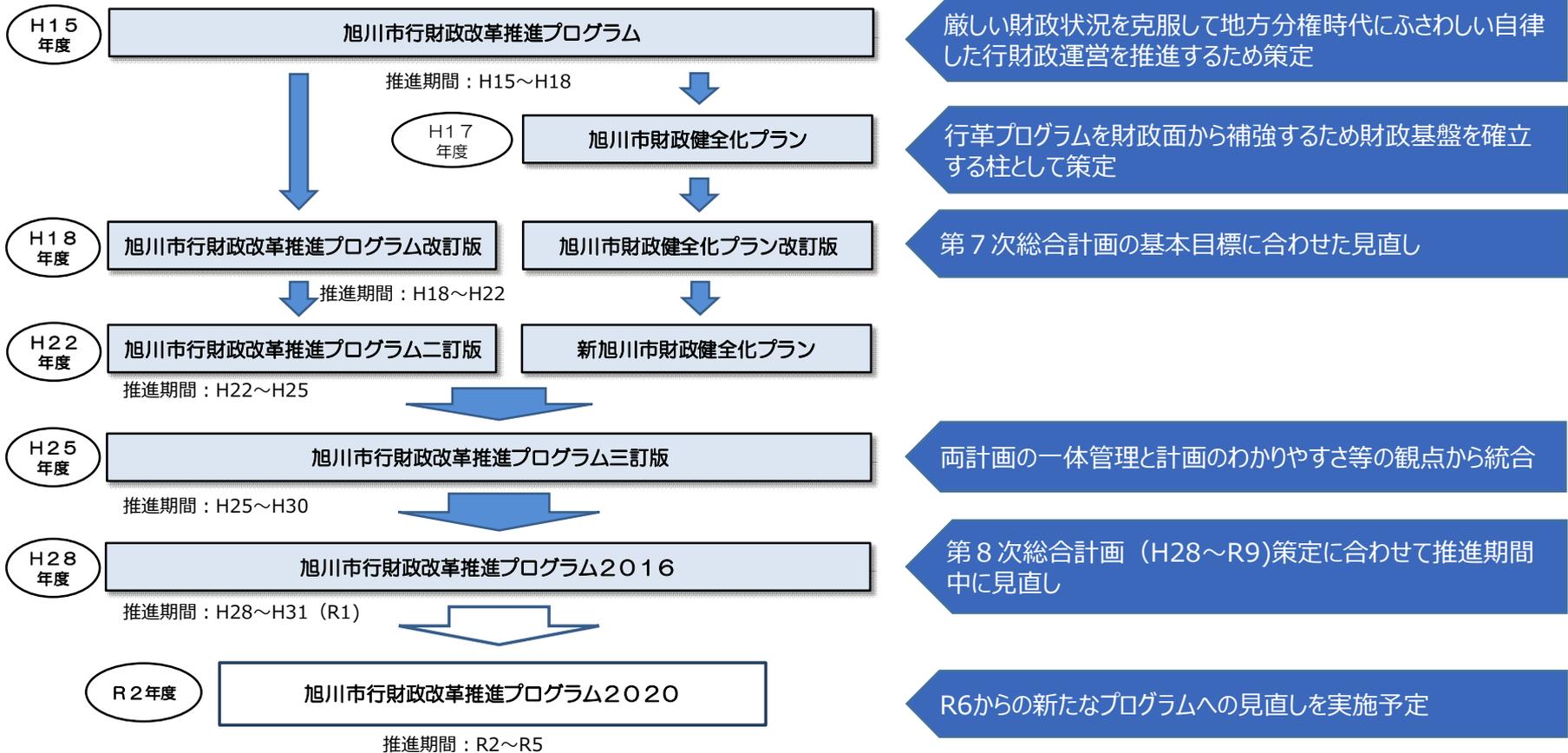
行財政改革推進プログラム

【関連する計画等】

- ・ 旭川市デジタル化推進方針 (R2～R5)
- ・ 旭川市公共施設等総合管理計画 (H28～R21)

旭川市行財政改革推進プログラムについて

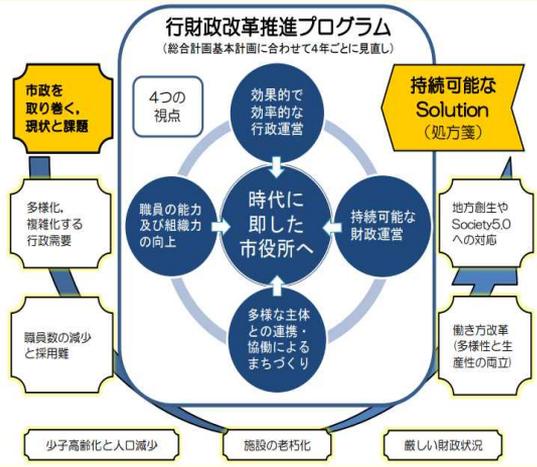
2 行財政改革推進プログラム改訂経過



旭川市行財政改革推進プログラムについて

行財政改革推進プログラム2020

推進期間：令和2年度～令和5年度



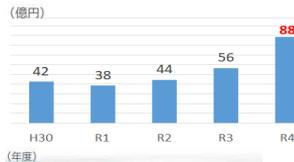
- ◎ 設定目標達成見込
- ◎ 取組項目はおおむね順調

課題

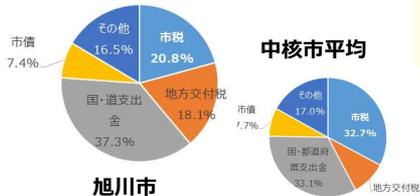
- 行政需要の増加・複雑化
- 社会情勢の急速な変化への対応
デジタル化, ゼロカーボン, 少子高齢化, グローバル化
- 生産年齢人口減
職員確保, 産業の縮小
- 脆弱な財政構造と増加する需要
人件費増, 退職金増
大型公共事業 (廃棄物関連施設, 学校 等)
エネルギー・物価の高騰による施設管理経費・委託料等増

財政調整基金

令和3年度末残高は中核市(62市)の中で**46番目**



歳入決算割合 (R3年度)



次期 行財政改革推進プログラム

推進期間：令和6年度～令和9年度

第8次旭川市総合計画基本計画の見直しと合わせた策定

- ✓ 将来に負担を残さない持続的行財政運営
- ✓ 市民サービスの維持・向上
- ✓ 社会の変化や課題への迅速な対応

**実効性のある
行財政改革の取組が必要**

- ・自主財源の積極的確保
- ・新技術の積極的活用による生産性向上
- ・過去の外部意見等の反映
- ・社会情勢の変化に対応した事業等の抜本的見直し
- ・民間との連携・協働 (直営見直し等)
- ・働き方の見直し

プログラム策定スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新プログラム各部取組項目照会		→								
新プログラム案作成作業			→	→	→	→	→			
行財政改革推進委員会への諮問・答申					→	→	→			
新プログラム案 各部への意見照会								→		
パブリックコメント実施									→	
行革本部会議で了承, 完成・公表										→



旭川市行財政改革推進プログラムについて

3 次期プログラム内容の検討に向けて

次期プログラム推進期間（予定）

令和6（2024）年度～令和9（2027）年度 ※第8次総合計画の終期まで

次期プログラムに向けた忌憚ない御意見・アイデアをお願いします！

- ・次期行財政改革推進プログラムの方向性，骨子について
- ・次期行財政改革推進プログラムに掲載する取組項目について

【これから御説明する内容】

- 現行プログラム（R2～R5）の令和5年度当初時点進行状況について
- 旭川市の現状と課題について
人口，財政，施設，職員の状況
- 次期行財政改革推進プログラムの視点について